

「夏だ！ 休みだ！ 里山で遊ぼう！」レポ

飯島 八重子

7月20日(土)前日より熱中症警戒アラートが発令された中「奈良県山の日・川の日」の協賛イベントとして「夏だ！ 休みだ！ 里山で遊ぼう！」が開催されました。

当日、暑さ指数も上昇し、やむなく短縮でのスケジュールに変更して、イベントは10時から幼児を含む児童30名、保護者24名、スタッフ36名の総勢90名でスタートしました。

開会挨拶では千載会長からスケジュール変更



の説明や、安全のための注意事項の話に続いて、「みんな笑ってや！」と全員で写真撮影。

次に、いよいよカレー調理と飯盒炊きです。カレー調理では玉ねぎの皮剥きに涙する子どもや、お母さんと一緒に慎重な手付きで包丁を使いながら野菜調理する子どもたちが大活躍です。また、飯盒炊き場所ではここでも真剣な様子でお米を量ったり、洗ったりする子ども。カマ



ド前では「プクプクしてきたよ～」とうちわであおぐ子どもなど。お昼ご飯のカレー作りに一

生懸命でした。
11時30分ほぼカレー調理や飯盒炊きのご飯が出来上がったところで、次のお楽しみ、里山遊びと水生生物観察へ出発です。

遊びの森に行くのにはロープを使って急な坂道を登ります。保護者も子どもたちも滑らな

いようにゆっくり上って行きました。登り切った子どもたちは早速木登りに順番待ちの列が。ハンモックやブランコ、丸太渡りやミ



ラーウオークで里山遊びを楽しみました。



一方、水生生物観察場所のビオトープでも池の水生生

物の話や注意事項を聞いた後、早速池の中へ網を入れ中身確認「何が獲れたかな～？」と興味津々。名前を知っている生物発見に目を輝かせていました。

12時半頃、本部に帰って来た子どもたちや保護者はみんなで作ったご飯にカレーを入れてもらいお待ちかねの昼食タイムです。



手作りジュースやスイカなどの提供もあり、「おなかすいた～」「美味しい～！」といただきながら笑顔！笑顔！（みんなで力を合わせて作ったのは特に美味しい！ですね。）

あっという間に終了の時間になりました。今年のカブトムシをお渡しできない事などありましたが、代わりに図録やジュズダマのストラップのお土産を渡して13時20分に無事閉会となりました。

猛暑の中変更もありましたが、事故無く終了できたのは、スタッフの方々の御協力や、目に見えぬ所で様々なお手伝いして下さった方々のお陰です。本当にありがとうございました。

猛暑の中変更もありましたが、事故無く終了できたのは、スタッフの方々の御協力や、目に見えぬ所で様々なお手伝いして下さった方々のお陰です。本当にありがとうございました。